

晴れの国おかやま

くらしき地域

普及指導センターだより2023



©岡山県  
「ももっち・うらっち」

人づくり

産地づくり

ブランドづくり



岡山県備中県民局農林水産事業部

備南広域農業普及指導センター・農畜産物生産課

## 表紙の写真説明

左上

ネットワーク組織の  
WCS用稲現地研修



上中央

いちご育苗研修



右上

就農希望者の  
自主研修対応



左中央

ぶどう「晴王®」



右中央

船穂産のスイートピー



左下

新・農業人フェア



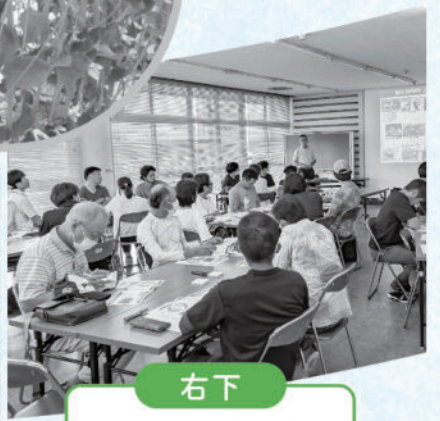
下中央

新規就農者指導



右下

BCP研修会



## 裏表紙の写真説明

左上

ぶどう市場関係者  
との意見交換



右上

WCS用稲  
湛水直播栽培指導



左下

農林水産業  
ビジネス研修会



右下

なすの低コスト  
肥料説明会



# 目次

## 特集

---

ぶどう産地の持続的発展に向けて	1
-----------------	---

## 力を入れています!

---

被膜殻の残らない被覆肥料の現地実証 ～水口施用との組合せ～	3
水田農業の担い手を育成しています	3
緑肥利用による水稻の低コスト生産	4
「ゆびけん」を利用し、ももの穫りどきを見極めよう!	4
イノシシや中小型獣からももを守れ! ～ワイヤーメッシュ柵と電気線の複合柵化実証～	5
資材高騰下でも低コスト経営を目指せ! ～単肥の組み合わせによるなすの低コスト施肥を検討～	5
いちごのDXが広がっています ～環境モニタリングからプログラミング、制御へ～	6
老舗ごぼう産地、マーケティング戦略を考える	6
環境モニタリングが広がっています	7
オガクズを利用したベッドメイクで生乳品質を維持	7
自慢の生乳を直接消費者に届けたい!	8
事業継続計画(BCP)を作成しませんか	8
就農支援、がんばっています!	9

はじめまして! 新農業士です	9
----------------	---

---

新しく農業を始めます!どうぞよろしくお願ひします	10
--------------------------	----

---

## 受賞おめでとうございます

---

岡山県農林漁業近代化表彰	11
岡山県農林漁業功労者表彰	11
令和5年度備中県民局地域づくり推進賞	12
令和5年度岡山県うまいくだもの共進会	12
令和4年度岡山県花き共進会	12
令和4年度倉敷地方いちご共進会	12

# ぶどう産地の持続的発展に向けて

- 玉島北園芸協会葡萄部会 ● JA晴れの国岡山船穂町ぶどう部会(倉敷市)
- 真備ぶどう生産組合(倉敷市) ● 秦果樹生産出荷組合(総社市)

倉敷地域のぶどう産地では、高齢化に伴い、栽培面積や出荷量が減少傾向にあり、供給力の低下が懸念されています。そこで、普及指導センターでは、管内の4つのぶどう生産組織を対象に、新規就農者の確保と育成、高品質安定生産と需要期出荷量の増大、産地競争力の強化など、ぶどう産地の持続的発展に向けた取組を進めています。

## 1 新規就農者の確保と育成

倉敷市、総社市の4つのぶどう産地では、平成30年度以降の5年間で計25人の新規就農者を確保し、現在2人が就農を目指して実務研修に取り組んでいます。そのため、新規就農者の早期経営確立や研修生の効率的な技術習得が求められています。

普及指導センターでは、市、JAと連携したサポートチームで定期的に新規就農者を訪問し、就農状況を確認するとともに、経営改善に向けて個々の課題に合わせたアドバイスをしています。また、研修生に対しては、令和4年度に作成した初心者向け問題集を活用して、研修の習熟度を確認しました。さらに、管内のぶどうの栽培初心者を対象とした研修会を開催し、土壌の基礎知識を習得してもらうとともに、産地間交流を図りました。

経営管理面では、簿記や労務管理の他、BCP(事業継続計画)を学ぶ研修会を開催し、経営管理に対する意識啓発を図っています。



新規就農者へのアドバイス



初心者合同研修会

## 2 高品質安定生産と需要期出荷量の増大

### (1) シャインマスカットの安定生産技術の定着

主力品種のシャインマスカット(以下、「シャイン」)は、全国的な生産量増大に伴い、産地間競争が激化しています。そこで、他産地との差別化を図るために、より一層の高品質安定生産が重要となっています。

普及指導センターは、各産地の講習会を通じて、適正な新梢管理や果房管理など、シャインの品種特性に応じた栽培管理を周知しました。また、品質向上に向けてジベレリンの満開期1回処理技術の現地試験に取り組みました。

その結果、慣行のジベレリン2回処理に比べ、房形の向上や糖度の上昇効果が確認された一方で、果粒がやや小さくなるというデメリットも確認されました。

### シャインマスカットのジベレリン処理方法の違いが果実品質に及ぼす影響

処理区 (ホルモン処理方法)	果房重 (g)	果粒重 (g)	糖度 (°Brix)
花穂発育処理・GA1回処理区	650.1	18.2	18.2
GA2回処理区 (生産者慣行)	718.6	21.1	17.5

※ R5年度に現地試験に取り組んだ2産地における結果の平均


## (2)ピオーネの適期収穫意識の向上

近年は異常気象が頻発しており、梅雨明け後の高温による簡易被覆栽培ピオーネの着色不良が目立っています。また、収穫が遅れることで果肉軟化や脱粒、晩腐病の発生にもつながっています。

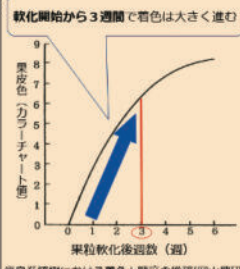
そこで、簡易被覆栽培ピオーネの割合が多い真備地区を対象に、糖度や食味、着色などの成熟状況を定期的に確認するとともに、選果場にポスターを掲示し、適期収穫を啓発しました。

**【 収穫適期 】**

- ・ピオーネの収穫適期は、**果粒軟化始めから40日程度**が目安。  
(7/10が軟化始めの場合は、8/20～収穫可能)
- ・昨年と同様に、着色が進まない年は着色より酸抜けが先行。  
⇒ 酸が抜けると、着色は進まない。



現段階で、軟化日からどれくらい経過したかや、房の状態、着色程度を確認してみてください！



軟化開始から3週間 で着色は大きく進む

優良系統樹における着色と熟達の推移(岡山農研)

適期収穫の啓発ポスター

## 収穫は順調に進んでいますか？

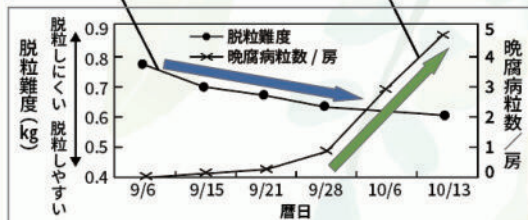
備南広域農業普及指導センター

### ★ピオーネの収穫遅れに要注意！

#### 【 収穫遅れによるデメリット 】

収穫が遅れるほど、**脱粒しやすい。**

収穫が遅れるほど、**晩腐病の発生が増加する。**



収穫時期の違いがピオーネの脱粒難度および晩腐病発生に及ぼす影響 (赤磐市) (果樹誌より抜粋)

#### ◎樹勢への悪影響

- ・着果過多や収穫が遅れるほど、秋根の発生にはマイナス要因になる。  
＝翌春の初期生育や樹勢に悪い影響を与える。

収穫遅れに対する注意喚起ポスター

## 3 産地競争力の強化

新型コロナウイルスの影響で、販売環境が変化するとともに、市場担当者との意見交換の場や販売促進活動が制限されてきました。

そこで、市場が求めるぶどうや消費動向を把握するため、市場関係者との意見交換会や東京・大阪市場への視察、市場動向アンケートなどを実施しました。

その結果、シャインについては、岡山県以外の産地も技術レベルが向上しているため、「さすが『晴王®』』と言われるような他県産を圧倒する大粒、高糖度、優れた房形が求められていました。また、市場との信頼関係の構築も有利販売には重要であるという意見もあり、市場が求める品質のぶどうを安定的に供給することが今後の課題としてあげられました。

## 4 最後に

普及指導センターでは、関係機関と連携して引き続き新規就農者や研修生の栽培技術の向上、経営管理技術の習得を目指し、各種研修会を開催するとともに、高品質安定生産技術の確立により県南ぶどう産地の強みを生かした需要期出荷量の増大を図り、生産者所得の向上につなげていきます。



市場関係者との意見交換



研修生への栽培技術指導



# 力を入れています!



## 被膜殻の残らない被覆肥料の現地実証

～水口施用との組合せ～

環境に配慮した新しい水田施肥体系の確立事業（倉敷市）

水稲の一発肥料（被覆肥料）は、一般的にプラスチックで被覆されており、肥料溶出後の被膜殻の河川流出が問題になっています。その対策の1つとして、令和3年度から、被膜殻の出ない硫黄被覆肥料とウレアホルム肥料を用いて、倉敷市茶屋町の「アケボノ」ほ場で現地実証を行っています。

これまでの実証結果から、硫黄被覆肥料で登熟期の肥効切れが早い傾向がみられ、令和5年度は硫黄被覆肥料に、穂肥時期に省力的な流し込み追肥を行う試験区を追加しました。

収量は慣行の被覆肥料と比較して、硫黄被覆肥料区で99%、硫黄被覆肥料・追肥区で95%、ウレアホルム肥料区で96%となりました。

今後も、関係機関と連携し、被膜殻流出防止のための取組を行っていきます。



流し込み追肥の様子

### 生育・収量・品質調査結果

試験区分	稈長 cm	穂長 cm	穂数 本/㎡	一穂粒数 粒	登熟歩合 %	千粒重 g	精玄米重 kg/10a	検査等級 等	慣行との収益差 円/10a
硫黄被覆肥料	101.1	17.5	31.1	84	76.7	24.5	623	2	▲4,405
硫黄被覆肥料・追肥	97.1	19.0	28.6	75	84.0	24.9	593	1	625
ウレアホルム肥料	96.4	17.9	31.7	51	91.0	24.7	603	1	▲3,457
（慣行）被覆肥料	97.6	18.0	31.7	96	84.6	24.6	627	1	0

※米の価格はJAの概算金で算出して収益差を計算



## 水田農業の担い手を育成しています

倉敷地方稲作研究会・吉備路水田農業大規模経営体ネットワーク  
（管内全域）

普及指導センターは、近年の米価低迷や肥料・資材価格高騰により、厳しい経営が続いている経営体の経営改善を目的に、中山間地域の優良経営体への視察や各種施策などの研修会の開催、組織間の連携強化による情報共有の推進、ドローンを活用した省力・低コスト技術の導入の推進などを行いました。各経営体からは「活用できそうな各種技術や施策の良い情報が得られた。」、「直播栽培などの低コスト技術を導入・拡大したい。」などの声が聞かれました。

今後も、積極的に情報提供を行い、水田農業の担い手を育成していきます。



倉敷地方稲作研究会の先進地視察研修



ネットワーク組織のWCS用稲現地研修



## 緑肥利用による水稲の低コスト生産

農事組合法人山田宮農組合（総社市）

（農）山田宮農組合では、近年の肥料価格高騰対策として緑肥の活用に取り組んでいます。

11月の荒起こし後、2月下旬に新品種のペルシアンクローバをドローンで播種しました。

ペルシアンクローバは土壌水分の多い箇所においても順調に生育し、5月末にはピンク色のかわいらしい花をつけました。

調査の結果、肥料にかかるコストは慣行区と比較し約27%削減できた上、ペルシアンクローバの推定窒素供給量は約7kg/10aとなり、すき込み後に作付けされた「ヒノヒカリ」は慣行区と同等の収量が得られました。

今後も、緑肥の肥効や現地適応性について検討していきます。



順調に生育するペルシアンクローバ(5/30撮影)

### 緑肥によるコスト削減効果の比較

	肥料等	単価	散布量/10a	資材費	計/10a
実証区	ペルシアンクローバ	1,700円/kg	3kg	5,100円	7,683円
	LPSS100	3,690円/10kg	7kg	2,583円	
慣行区	エムコート	6,040円/20kg	35kg	10,570円	10,570円

※ドローンによる散布費用は含まない。すき込みにモアが必要な場合もある。



## 「ゆびけん」を利用し、ももの穫りどきを見極めよう!

もも産地（倉敷市・総社市）

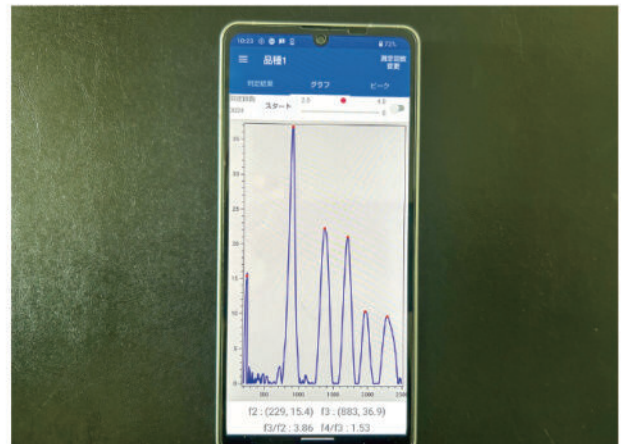
管内のもも産地では、労働分散と出荷期間の延長を図るため、晩生品種の生産が拡大していますが、外観による収穫適期の判断が早生、中生品種と比べ難しい品種があります。

そこで、普及指導センターでは、令和4年度から音響振動装置「ゆびけん」を使用し、「恵白」、「白皇」、「冬桃がたり」の果肉硬度の指標となる値を測定し、収穫適期を把握する実証をしています。

今後も各産地でデータ収集、分析に努め、適期収穫による果実品質の安定を図ります。



樹上果実測定の様子





# 力を入れています!



## イノシシや中小型獣からももを守れ!

～ ワイヤーメッシュ柵と電気線の複合柵化実証 ～

浅原園芸組合 (倉敷市)

浅原園芸組合では、防護柵を設置していたにもかかわらず、イノシシや中小型獣がもも園地へ侵入し、収穫前の果実への食害、樹の折損及び掘り起こしといった被害が深刻化しています。そこで、既存のワイヤーメッシュ柵に電気線を組み合わせた複合的な対策を実施し、効果を実証しました。

実証園地では、令和4年度は樹の折損などの被害がありましたが、令和5年度は園地周辺に現れたイノシシや中小型獣による被害がゼロに抑えられ、複合柵の効果が確認できました。ただし、下草が電気線に触れると漏電し電圧不足となるため、定期的な下草管理が必要です。



ワイヤーメッシュ柵と電気線の複合柵



園地周辺に現れたイノシシ



## 資材高騰下でも低コスト経営を目指せ!

～ 単肥の組み合わせによるなすの低コスト施肥を検討 ～

吉備路夏秋ナス生産出荷組合 (管内全域)

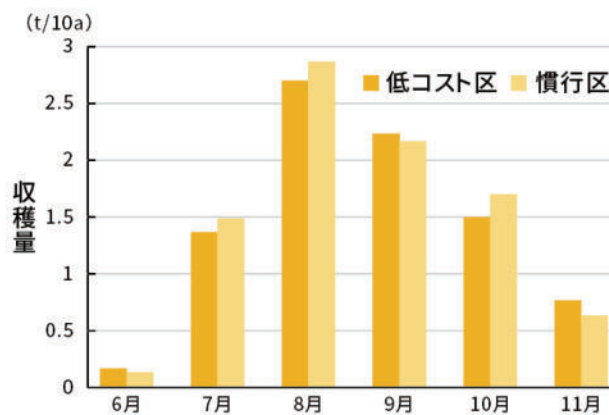
吉備路夏秋ナス生産出荷組合では、生産資材の高騰対策として、従来の主要肥料である高価な複合肥料から、比較的安価な単肥による低コスト施肥設計を実証しました。

低コスト区は慣行区と比べて、肥料コストが約22%減少し、散布量は約100kg/10a少なく、軽労化が図られましたが、収量は約4%減少しました。

今後は、気候や栽培環境を踏まえた要因を検討し、新たな施肥設計で実証することとしています。



なすの低コスト肥料説明会



10aあたりの月別収穫量の推移





## いちごのDXが広がっています

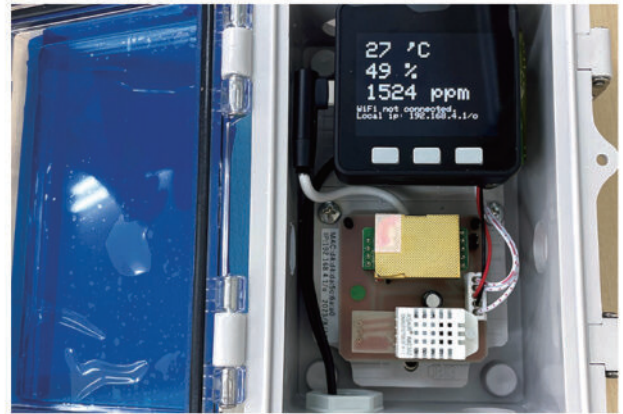
～ 環境モニタリングからプログラミング、制御へ ～  
倉敷地方施設いちご研究会（倉敷市、総社市）

倉敷地方施設いちご研究会では、高品質ないちごづくりを目指し、環境モニタリング機器の導入が進んでいます。9月にCO<sub>2</sub>などをモニタリングするための装置を自作する研修会を開催したところ、6戸のいちご生産者が参加し、併せてプログラミング方法を学び知識を深めました。

また、環境モニタリング装置を活用したハウスの環境制御の実証にも取り組んでおり、いちご栽培のさらなるDX(デジタルトランスフォーメーション)化による経営安定が期待されています。



装置を自作する研修参加者



自作したモニタリング装置



## 老舗ごぼう産地、マーケティング戦略を考える

JA晴れの国岡山東部出荷組合（倉敷市）

「連島ごぼう」は、農林水産省認定の地理的表示(GI)保護制度に登録されてから7年となり、周年出荷体制も確立されています。一方で、高齢化による担い手不足と市街化によるほ場の減少が進んでいます。

そこで、普及指導センターでは、マーケティング産地育成事業を活用し、出荷組合の生産者とともに産地の今後の方向性を考える研修会を開催しました。また、「連島ごぼう」を料理人の視点で評価していただき、改めて「連島ごぼう」の特徴について理解を深めました。



講師からマーケティング戦略の話聞く組合員



料理人に評価をお願いした試作料理「ごぼうのフリット」



# 力を入れています!

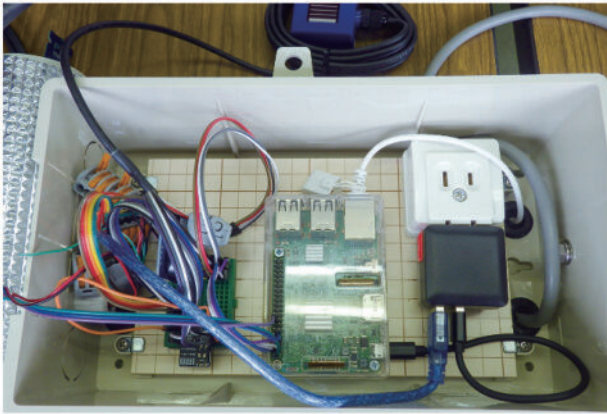


## 環境モニタリングが広がっています

JA晴れの国岡山船穂町花き部会(倉敷市)

船穂町花き部会は、スイートピーの収量増加や品質向上を目指し、栽培環境を計測する「環境モニタリング」に取り組んでいます。令和5年度に部会で研究会を立ち上げ、6人がモニタリング装置を自作し、データの測定を開始しました。10月に開催した研修会では、ほ場を相互訪問し、生育環境の違いが初期生育に及ぼす影響を検討しました。

普及指導センターではデータを活用しやすいように表やグラフに加工し、研究会の活動を支援しています。



自作したモニタリング装置



環境計測データと生育の関係を確認する参加者



## オガクズを利用したベッドメイクで生乳品質を維持

酪農経営支援チーム(倉敷・井笠地域)

県民局畜産班では、JAなどの関係機関と酪農経営支援チームを組み、酪農家の課題を検討しています。倉敷市の難波牧場では、牛のベッド(=牛床)のぬかるみの改善が課題となっていました。ぬかるんだ状態の上では牛がゆっくり休めないため、乳量に影響が出るだけでなく、体が汚れて乳牛の代表的な病気である乳房炎にかかりやすくなってしまいます。

そこで、酪農経営支援チームはミーティングで乾燥資材の必要性和メリットを説明し、ベッドへ投入するオガクズの増量を指導しました。

その結果、ベッド状態は大幅に改善され、牛体が綺麗になり、難波牧場もメリットを感じているようでした。今後、導入効果についても長期的に見守っていきたいと思います。



オガクズを撒いた様子



オガクズの上で寝る牛たち



## 自慢の生乳を直接消費者に届けたい!

酪農6次産業化経営体(倉敷市)

牧場で生産された生乳は、そのまま直接消費者に販売することはできず、殺菌・加工して牛乳・乳製品として販売する必要があります。そこで、2戸の酪農家が「自慢の生乳を直接消費者に届けて笑顔を見たい」との思いから、加工施設を整備して6次産業化に取り組み、平成31年に「なんば牧場アイス屋さん」、令和3年に「倉敷チーズ工房ハルパル」(三宅牧場)を開業しました。

普及指導センターでは、計画段階の製品開発から開業後の販売促進まで、段階ごとに専門家の派遣などの継続的な支援をしています。



「なんば牧場アイス屋さん」のジェラート



「倉敷チーズ工房ハルパル」のチーズ各種



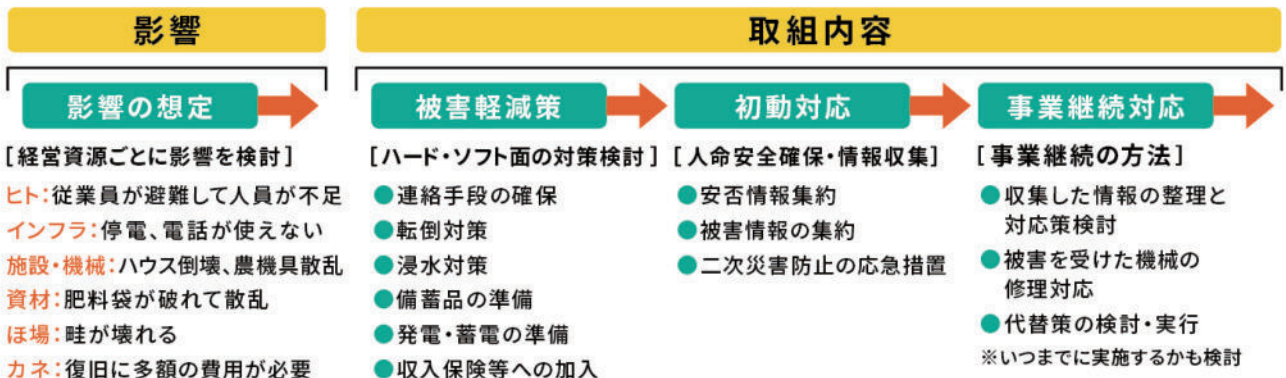
## 事業継続計画(BCP)を作成しませんか

認定農業者など(倉敷・井笠地域)

BCPは、自然災害、事故、感染症が発生した場合に、事業を継続または可能な限り短時間で復旧させるための方法、手法などをあらかじめ取り決める計画です。普及指導センターでは、簡易版BCP作成支援のために研修会を開催しました。

下記の手順で検討して、農林水産省が公表している「農業版BCP」フォーマットに記載すると簡易版BCPを作成できます。さらに、訓練を行って、いざという時に行動できる計画に改善していくことがポイントだと学びました。

農業の継続のために、収入保険と併せてBCPの作成を検討してみませんか。



BCP作成にあたり検討する内容と手順



# 力を入れています!\*



## 就農支援、がんばっています!

就農希望者(管内全域)

普及指導センターでは、新規就農者確保のため、各生産組織や関係機関と連携して、年2回就農オリエンテーションを開催し、その後の個別訪問による産地と新規就農希望者とのスムーズなマッチングを支援しました。

さらに、県内外の就農相談会やオンライン個別相談での対応、マイナビ農業への記事掲載などにより、多くの新規就農希望者に倉敷地域の農業の魅力を発信しています。



新・農業人フェア(東京)で対応する玉島北園芸協会桃部会



就農オリエンテーション

## \\ はじめまして! 新農業士です //

基幹品目 水稻・露地野菜(なす)

### 山地康弘さん(倉敷市三田)

平成14年に脱サラして家業の稲作を引き継ぐ形で就農し、10年かけて1haから16haまでに拡大しました。

エコファーマーに取り組み、安心・安全な作物作りと楽しくて利益の出る、若者に就農してもらえる経営を目指しています。



基幹品目 果樹(ぶどう)・水稻

### 山下雅章さん(総社市秦)

平成26年、規模拡大を進める中で、労働時間短縮や経営管理、雇用の安定等を目指し法人化しました。栽培管理は“スピーディかつ丁寧”をモットーとし、機械化することで大規模経営の効率化、省力化を図っています。



# 新しく農業を始めます! どうぞよろしくお願ひします



©岡山県  
「ももっち・うらっち」

倉敷市  
水稻



渡邊徳仁さん

先輩方のアドバイスをもとに規模拡大を目指して頑張ります。

倉敷市  
水稻



別府一彦さん

いろいろなことにチャレンジしていきます。

倉敷市  
もも



井上良平さん

おいしいももを作ったくさんの人に喜んでもらえるように頑張ります!

倉敷市  
もも



岩川謙一郎さん

岡山のももの魅力を全世界に伝えたいです。“岡山白桃”is the best one in the world.

倉敷市  
ぶどう



吉田智和さん

消費者の方の笑顔が見れる農業を目指したいと思います。

倉敷市  
なす



佐藤大介さん

なすを栽培しています。まだまだ未熟ですが頑張ります。

倉敷市  
いちご



星島正英さん

高品質ないちごをつくれるよう頑張りたいです。

倉敷市  
いちご



星島尚幸さん

皆が笑顔になるいちごを作ります。

倉敷市  
ユウカリ・パンパス



丹生谷可奈子さん

栽培面積をどんどん増やしていきたいです。

総社市  
水稻・大豆



日向健太さん

my田んぼなど、自然農法に携わる人が増えるよう普及に力を入れます。

総社市  
メロン・とうもろこし



高木俊治さん

移住してメロンの減農薬有機栽培をしています。栽培が難しい冬メロンに挑戦中です。

総社市  
なす



川脇裕和さん

良いものを作り、伝統ある産地の名に恥じない生産者になれるよう頑張ります。

総社市  
水稻



海野英俊さん

1つ1つ改善しながらおいしい米作りを進めたいと思います。

総社市  
水稻



海野拓也さん

おいしいお米を作っていきます!

総社市  
水稻



塩尻幸人さん

おいしいれんげ米を是非食べてみてください!

総社市  
もも



本澤康雄さん

高品質なももを作れるように頑張ります!

\*令和5年2月～令和6年1月までに新規就農者として市、町から報告のあった人を掲載しています。

# 受賞おめでとうございます

## 岡山県農林漁業近代化表彰

### 玉島北園芸協会桃部会（倉敷市）

ももの高品質栽培だけでなく、県内で最初に非破壊糖度センサー付き選果機を導入し、品質保証にも取り組みました。近年は、「白皇」や「恵白」などの晩生品種の導入が進み長期出荷体系が確立し、大規模経営が進んでいます。さらに、担い手の確保・育成、園地の流動化にも取り組んでいます。



## 岡山県農林漁業功労者表彰 知事表彰

### 浅野 三门さん（倉敷市）

船穂町ぶどう部会長として、マスカット・オブ・アレキサンドリア等の加温栽培技術の確立、天敵放飼による化学農薬低減など積極的に取り組み、部会の日本農業賞大賞受賞に貢献されました。新規就農者確保も進め、産地のさらなる強化に尽力されています。



## 岡山県農林漁業功労者表彰 農林水産部長表彰

### 秋山 陽太郎さん（総社市）

ももの高品質安定生産を追求し「岡山自然流」を確立させました。また組合長として、ももの長期出荷、海外輸出に組み込み、県内最高の評価を得ています。また、農業委員として、ハイブリッドメガ生産団地事業による園地造成、担い手確保に尽力され、地域活性化に貢献されています。



## 岡山県農林漁業功労者表彰 農林水産部長表彰

### 山下 雅章さん（総社市）

省力機械の導入や雇用労力の活用を進め、県内屈指のぶどう大規模経営を実現されています。また、秦果樹生産出荷組合の組合長として、販売力強化の取組を進めるとともに、新たな担い手の経営安定や技術習得を後押しされています。



## 岡山県農林漁業功労者表彰 農林水産部長表彰

### 白井 浩司さん（倉敷市）

自力でもも園を整備するとともに、省力機械を導入し、ももの大規模経営を実現されています。また、玉島北園芸協会桃部会の副部会長として、新たな担い手の技術習得や経営安定を支援されています。



## 令和5年度備中県民局地域づくり推進賞 局長表彰

### 倉敷市農業後継者クラブ（倉敷市）

鳥獣害に悩むも産地に、クラブで箱わなを設置し、地域の猟友会と共同管理する「おりシェア」の仕組みを構築された結果、捕獲数が急増し、地域の鳥獣被害防止に貢献されました。クラブの取組を各地域で紹介するなど、担い手の確保や育成にも取り組まれています。



## 令和5年度岡山県うまいくだもの共進会

### シャインマスカットの部 農林水産大臣賞 浅野 貴行さん（倉敷市）

品質にこだわり、妥協せず納得いくまで「外観がきれいで美味しいぶどう生産」を追及されています。令和5年度は船穂町ぶどう部会のアレキ部長を務め、船穂ブランドの向上にも貢献されています。



## 令和5年度岡山県うまいくだもの共進会

### シャインマスカットの部 岡山県知事賞 小見山 裕之さん（倉敷市）

「日本一のぶどう農家になる」を目標に、日々努力を続けて来られました。令和5年度には船穂町農業後継者クラブの会長に就任し、高品質なシャインマスカット生産に向けた取組を牽引されています。



## 令和5年度岡山県うまいくだもの共進会

### マスカット・オブ・アレキサンドリアの部 岡山県知事賞 平本 純大さん（倉敷市）

平成10年の就農以来、技術研鑽に努められ、毎年、安定して高品質なアレキを生産されています。また、アレキへのこだわりを強く持たれており、県下でもトップクラスの規模でアレキを栽培されています。



## 令和4年度岡山県花き共進会 岡山県知事賞

### 河田 直樹さん（総社市）

きんぎょそうを中心に、トルコギキョウ、花壇苗、ひまわりなどを生産しています。特に、県内屈指の技術力を生かした高品質なきんぎょそうは立箱出荷で曲がりの少ない「きびじのきんぎょそう」としてブランド化を図り、県内外の市場で高く評価されています。



- ◆ 令和4年度倉敷地方いちご共進会 県民局表彰（有）アグリ元気岡山
- ◆ 令和4年度倉敷地方いちご共進会 倉敷市長賞 三宅 万澄さん
- ◆ 令和4年度倉敷地方いちご共進会 総社市長賞 秋山 誠さん



## 岡山県備中県民局農林水産事業部

〒710-8530 岡山県倉敷市羽島1083番地

### 備南広域農業普及指導センター

**TEL** (086)434-7047 (革新農業推進班)

(086)434-7048 (担い手・農産班)

(086)434-7049 (園芸班)

**FAX** (086)421-8253

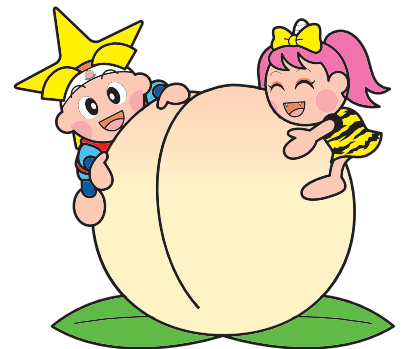
**メール** kura-fukyu@pref.okayama.lg.jp

**HP** <https://www.pref.okayama.jp/soshiki/95/>

### 農畜産物生産課 (畜産第一班)

**TEL** (086)434-7033

**FAX** (086)425-4921



©岡山県「ももっち・うらっち」